

【オリコンサルグローバルJVがコンサル業務 比・南北通勤鉄道延伸事業が起工】

## 比・南北通勤鉄道 延伸事業が起工

### コンサル業務はオリコ ンサルグローバルJV

### オリエンタルコンサルタン



ツグローバルは、同社を代表とする5社JVがコンサルタ  
ント業務を実施している「フ  
ィリピン南北通勤鉄道延伸事  
業」の起工式が、9月18日に  
フィリピンのパンパンガ州ク  
ラーク経済特別区で開かれた  
ことを明らかにした。式典に  
は、同国運輸省の高官やラウ  
タ国鉄副総裁などのほか、越  
川和彦在フィリピン日本国大  
使、小豆澤英豪JICA（国  
際協力機構）フィリピン事務  
所長など多数の要人が出席し  
た。写真。

同事業では、マニラ首都圏  
の南北通勤鉄道（マロロス〜  
ソリス〜ツツバン）の北の終  
点マロロスからクラーク国際  
空港までを延伸する延長53・  
0キロの北線と、ソリスから南  
の終点ランバまでを延伸す  
る延長58・6キロの南線を整備

する。アジア開発銀行が借款  
を供与する土木工事（入札パ  
ッケージ数1北線5、南線8）  
と、日本政府が円借款を供与  
する鉄道システム（信号、電  
力、軌道工事を含む、入札パ  
ッケージ数1）と車両調達  
（入札パッケージ数2）で構  
成され、借款額はアジア開発  
銀行の借款、日本政府の円借  
款ともに史上最大規模とな  
る。事業完成は2028年を  
予定している。

入札支援と施工監理などの  
コンサルタント業務は、オリ  
エンタルコンサルタンツグロ  
ーバルと片平エンジニアリン  
グ・インターナショナル、パ  
シフィックコンサルタンツ、  
トーニチコンサルタント、日  
本工営の5社JVがフィリピ  
ン国運輸省から受注・実施し  
ている。